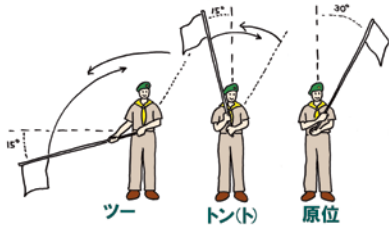
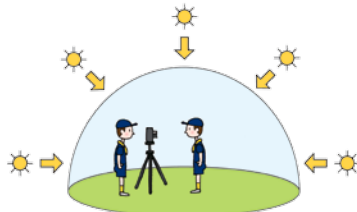
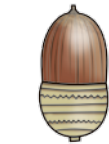
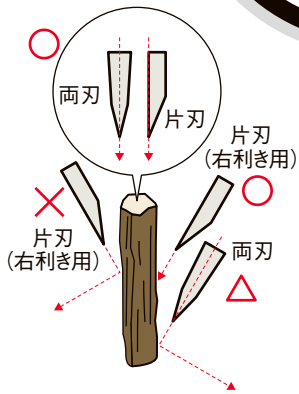


スカウト活動

Q&A

ここが知りたい!
保護者のみなさまへ



ここが知りたい！

ボーイスカウトに関する素朴な疑問 Q&A



Q ボーイスカウトって何ですか？

A 健全な青少年育成を目指した世界的な社会教育運動です。

活動的で自立した青少年を育てる、世界的な社会教育運動のひとつです。少年たちの好奇心や探究心にこたえる活動をとおして、心身ともにバランスの取れた人格の形成を目指しています。

Q どんな活動をするのですか？

A 野外活動を中心に、心や身体を育て、さまざまなことを学びます。

野外活動などの体験をとおして、自然を学び、友情や協調性などを育てることが中心です。工作やゲーム、歌、演劇などの活動、手旗やロープなどの練習、キャンプ生活の基本を学びます。春休みや夏休みには長期キャンプも行います。

Q 団って何ですか？

A 地域の活動母体の単位です。

団の中には、年代別に分かれる5部門の「隊」があります。さらに隊の中には「組(カブスカウト)」、「班(ボーイスカウト)」があり、少人数(6~8人)のグループで活動します。

Q 何歳から入れますか？

A 最年少は小学1年生です。

ボーイスカウトでは、成長段階に合わせて5つの部門に分かれて活動しています。部門は、①ビーバースカウト=小学1~2年生、②カブスカウト=小学3~5年生、③ボーイスカウト=小学6~中学3年生、④ベンチャースカウト=主に高校生年代、⑤ローバースカウト=18歳~25歳です。対応できる場所は、就学直前の1月からビーバースカウトに仮入隊ができます。

Q 女の子は入れますか？

A 受け入れは団によりますが、全国には女子スカウトもたくさんいます。

1995(平成7)年より、女の子も加盟できるようになりました。全国で、たくさんの女子スカウトが活躍しています。また、女子スカウトを受け入れている隊では、女性指導者が指導者に含まれます。

※ ボーイスカウトでは男の子も女の子も一緒に活動していますが、女の子だけで活動する「ガールスカウト」もあります。こちらはガールスカウト日本連盟にお問い合わせください。

Q 活動の頻度はどのくらいですか？

A 多くの隊では、月に2~3日ほど活動しています。

主に土曜、日曜、祝日に集会を実施されていることが多いです。プログラムは年間で計画されています。各団や隊によって活動日が異なりますので、入隊を検討するお近くの団にお問い合わせください。

Q どんな人が指導者になっていますか？



A 専門の訓練を受けたボランティアが指導しています。

ボーイスカウトの各種指導者訓練機関で研修を受け、指導者としてのさまざまな技能や知識を身につけた人々が子どもたちの指導にあたっています。それぞれが社会人として職業に就きながら、仕事の都合をつけて子どもたちの指導のために時間を割いています。子どもが大好きな情熱家がボランティアとして活動しています。

Q 活動にかかる費用はどれくらいですか？

A できる限り少ない費用負担で活動しています。

基本的には、活動を始めるにあたって必要な制服や教材、備品を揃える必要がありますが、活動の内容により少しずつ揃えていくことができます。また、年間登録料が必要です。それ以外は、各団や隊により異なりますが、それぞれの隊によって独自に活動のための資材費や交通費などの実費、キャンプのための積み立てなど実費を負担していただいています(金額や支払い方法は隊によって異なります)。ボランティアの指導者によって運営していますので、他の活動や習い事などと比べていただければ、少ない費用のご負担で済むことがお分かりいただけると思います。詳しくは、体験入隊の際などに入隊を検討している団へご確認ください。

Q 保護者はどの程度手伝うのですか？

A 隊によって、その日の活動によってさまざまです。

例えば、遠くへ出かけるときの引率や子どもたちの作業の補助など、必要に応じてお手伝いをお願いしています。同じ年齢の子どもをもつ保護者同士の輪が広がる良い機会にもなっています。自分の子どもが入隊して何度か手伝っているうちに、興味をもち指導者になった方もいます。



Q 教育はどのような仕組みになっていますか？

A 子どもたちの個性と成長を、充分考えたカリキュラムです。

異年齢の子どもが集まる小さいグループでの活動を通じて、協調性と責任感を養います。また、いろいろな課目を成し遂げることによって上級に進んでいく「進級課目」と、社会や自分に役立ついろいろな技能を自分で選んで修得することによって、個性に応じた自己啓発をはかる「選択課目」があり、子どもたち一人ひとりの成長を促します。

Q 勉強のさまたげになりませんか？

A 活動は休日の数時間。余暇を有効に生かします。

余暇時間を利用して遊びながら学ぶので、勉強のさまたげにはなりません。自然をフィールドに育まれるリーダーシップ、積極性、集中力、社会性、知的好奇心などはこの活動ならではの、学業や学校生活にもより良い影響が表れているようです。最近の教育界の流れとしても、知識偏重の学習面だけではなく、子どもの余暇活動についても学校で積極的に評価されるようになってきています。また、学習塾やスポーツなど他の習い事とボーイスカウトを両立する子どもたくさんいます。

Q 活動を実際に体験してみることはできますか？

A 活動の見学や体験入隊ができます。

全国の各団や隊が、地域の子どもたちにボーイスカウト活動の楽しさを知ってもらうために、体験入隊を行っています。また、他の青少年団体と連携を図りながら、地域の子どもたちにいろいろな体験活動の楽しい機会を提供しています。都道府県連盟やお住いの地域で活動しているボーイスカウトの団にご連絡ください。

Q どうやったら入れますか？

A 近隣で活動している団にご連絡ください。

ボーイスカウトは全都道府県の各地で活動しています。まずはお住いの地域で活動している団にご連絡ください。お近くの団が分からない場合は、ホームページよりご検索いただくか、県連盟事務局にお問い合わせください。お近くの団をご紹介します。



ここが知りたい！

保護者の声

■ ボーイスカウト(女子)、ビーバースカウト(女子)

3姉妹で参加しています。ボーイスカウトの娘は小食なのですが、ビーバースカウトから参加しているうちに、仲間と外で食べるのが楽しかったようで以前よりずっと食べられるようになりました。最近ではボーイ隊に上がって、自分でしなければならないことが増え、忘れ物ばかりで人任せだった娘も、だいぶしっかりしてきたと思います。

私も今は下の子たちとビーバースカウトの活動を楽しんでいます。自分だけではしなかったハイキングなど、親子で楽しい週末を過ごせるこの活動が大好きです。



■ ボーイスカウト(男子)

キャンプに行った後など、土まみれの洗濯は大変なこともあります。活動に参加して帰ってきたときの表情に、疲れのなかでも充実感が見られると「良かったな」と思います。



■ ベンチャースカウト(女子)

暑さ寒さのなかでのキャンプのおかげで、非常に忍耐強くなったと思います。困難なことや苦手なことにも向き合い、心身ともに強くなれたことに感謝しています。また、年下の兄弟がいないので、年下スカウトの面倒を見る機会も貴重な経験になっています。

■ ビーバースカウト(男子)

引っ込み思案な息子。なかなかうまくいかないときも指導者の方は「無理なくていいよ」と息子の気持ちを気遣いながらも、本人が「ちょっとやってみようかな」と一歩踏み出せる環境づくりをしてくださっているので、息子もだんだんと集会が楽しくなってきたようです。

■ カブスカウト(男子)

他の保護者の方から「〇〇君、こんなことしてくれたよ、こんなことが良かったよ」と息子の言動を褒めてもらえることで、息子のふだん見られない姿を知ることができ、認めてあげられるので、親としても子育てに役立っています。

ここが知りたい！

ボーイスカウト運動の始まり

スカウト運動は、現在、世界164の国と地域が正式加盟し、約4,000万人が参加する、地球規模の青少年教育運動です。

この運動は、いつ、どこで、誰によって始められたのでしょうか。

1907年8月、イギリスのドーセット州にあるブラウンシー島で、小さなキャンプが行われました。参加したのは20人の少年たち。指導したのは、ボーイスカウトの創始者ロバート・ベーデン-パウエル卿です。

ベーデン-パウエルは、将来のイギリスを担う青少年が健全で明るく逞しく成長していくためにはどうしたらよいかを考え、スカウト運動の構想を固めようとしていました。その構想を実験するためのキャンプを行ったのです。

結果は大成功でした。少年たちは仲間を作り協力しながら、野外でのいろいろな活動やゲームを行い、キャンプ生活を存分に楽しみました。

この実験キャンプの成果として、1908年、ベーデン-パウエルは『スカウティング フォア ボーイズ』という、キャンプの技術、野外活動やゲーム、健康で強い体を作る方法などが満載の本を

ロンドンで出版しました。この本はベストセラーとなり、読者の少年たちが各地でスカウト活動を始め、スカウト運動はまたたく間にイギリス全土に広がりました。

そして、数年の間に世界中に広まっていったのです。1910年にベーデン-パウエルがアメリカとカナダを訪問したときには、すでに両国ともスカウト運動が始まっていたのです。

日本では、1911(明治44)年に初めてのボーイスカウト隊が結成され、1922(大正11)年に全国組織である少年団(ボーイスカウト)日本連盟が結成されました。

ベーデン-パウエルは「この運動を始めたのは私ではない。少年たちだ。私は本を書いたにすぎない」と語っています。

小さなキャンプと一冊の本。これがスカウト運動の始まりです。



ロバート・ベーデン-パウエル卿
(1857年～1941年)



- 1 実験キャンプが行われたイギリスのブラウンシー島
- 2 実験キャンプの様子(1907年)
- 3 日本で行った第1回全国野営大会の様子(1924年)
- 4 第1回全日本ボーイスカウト全国大会 市中パレードの様子(1949年)

ここが知りたい！

100周年までにこんな大会に参加できる

ふだんの活動の他、全国規模、世界規模の各種大会にも参加できます。日本連盟創立100周年を迎える2022年までに開催予定の大会です。（この他にも、海外派遣等を通じて国際交流の機会などを設けています）



Beaver Scout
ビーバースカウト
小学校1年生の4月から



Cub Scout
カブスカウト
小学校3年生の4月から



Boy Scout
ボーイスカウト
小学校6年生の4月から



Venture Scout
ベンチャースカウト
中学校3年生の9月から



Rover Scout
ローバースカウト
18歳～25歳

2017

日本連盟95周年



ビーバー
(小1)



カブ
(小3)



ボーイ
(小6)



ベンチャー
(高1)



ローバー
(18歳)

日本ジャンボレット高萩2017

@日本連盟・大和の森 高萩スカウトフィールド
BVSからRSまで全年代が参加できる初めての大会



富士特別野営2017

@日本連盟・山中野営場
VSに向けた本格的かつ名誉ある野営大会

2018

日本連盟95周年



ボーイ
(中1)



ベンチャー
(高2)



ローバー
(19歳)



第17回
日本スカウトジャンボリー

@石川・珠洲市 りふれっしゅ村鉢ヶ崎
国内最大級のキャンプ大会

2019



ボーイ
(中2)



ベンチャー
(高3)



ローバー
(20歳)



第24回
世界スカウトジャンボリー

@アメリカ・ウェストバージニア州
サミット・ベクテル
世界の仲間が集まる国際キャンプ大会

2020

東京オリンピック
東京パラリンピック



カブ
(小4)



ボーイ
(小6)



ボーイ
(中3)



ローバー
(19歳)



ローバー
(21歳)



第13回
日本アグーナリー

@福島・国立磐梯青少年交流の家
特別な配慮が必要なスカウトを中心としたキャンプ大会

(2021)

2022

日本連盟100周年



ボーイ
(小6)



ボーイ
(中2)



ベンチャー
(高2)



ローバー
(21歳)



ローバー
(23歳)



第18回
日本スカウトジャンボリー
(開催地未定)

都道府県連盟事務局

| | | | |
|-------|---|--------|---|
| 北海道連盟 | 札幌市豊平区平岸4条14丁目3-40 011-823-7121 | 滋賀連盟 | 大津市京町4-3-28 県厚生会館(滋賀県子ども・青少年局分室内) 077-522-3681 |
| 青森県連盟 | 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内 017-739-0660 | 京都連盟 | 京都市南区東九条下殿田町70 府民総合交流プラザ 3F 075-662-8801 |
| 岩手連盟 | 盛岡市みたち3-38-20 県青少年会館内 019-641-1995 | 兵庫連盟 | 神戸市中央区下山手通4-16-3 県民会館 8F 078-333-1781 |
| 宮城県連盟 | 多賀城市鶴ヶ谷1-4-1 県多賀城分庁舎内 022-355-6265 | 奈良県連盟 | 天理市川原城町53-3 ことぶきビル 3F 0743-25-3996 |
| 秋田県連盟 | 秋田市寺内神屋敷3-1 県青少年交流センター内 018-857-0068 | 和歌山連盟 | 和歌山市松江北3-4-20 加藤隆也 方 073-452-3022 |
| 山形県連盟 | 山形市旅籠町2-5-12 山形メディアタワー内 023-633-7995 | 大阪連盟 | 大阪市天王寺区大道5-4-6 大阪スカウト会館 06-6770-0043 |
| 福島連盟 | 福島市黒岩字田部屋53-5 県青少年会館内 024-546-4155 | 鳥取連盟 | 鳥取市立川町2-178 岡田一寿 方 0857-23-7410 |
| 茨城県連盟 | 水戸市緑町1-1-18 県立青少年会館 3F 029-226-8482 | 島根連盟 | 松江市大庭町1751-13 県青少年館内 0852-25-5799 |
| 栃木県連盟 | 宇都宮市桜4-2-2 県立美術館普及分館 3F 028-621-9800 | 岡山連盟 | 浅口市金光町大谷320 金光教本部教庁内 0868-26-0531 |
| 群馬県連盟 | 前橋市荒牧町2-12 県青少年会館内 027-232-7620 | 広島県連盟 | 広島市中区小町4-33 中国電力(株)2号館内 082-242-2495 |
| 埼玉県連盟 | さいたま市浦和区北浦和5-6-5 県浦和合同庁舎別館内 048-822-2463 | 山口県連盟 | 山口市神田町1-80 防長青年館 1F 083-928-0079 |
| 千葉県連盟 | 千葉市稲毛区天台6-5-2 県青少年女性会館内 043-287-1755 | 徳島連盟 | 阿南市見能林町寺ノ前9-1 中野貴裕 方 0884-23-3523 |
| 神奈川連盟 | 横浜市旭区中尾町2-1-14 スカウト会館内 045-365-3421 | 香川連盟 | 高松市国分寺町国分1009 県青年センター内 080-3161-4983 |
| 山梨連盟 | 甲府市湯村1-13-13 石橋隆秀 方 055-226-5003 | 愛媛県連盟 | 松山市上野町甲650 県生涯学習センター内 089-963-8556 |
| 東京連盟 | 文京区本郷1-34-3 6F 03-3868-2351 | 高知県連盟 | 四万十市中村弥生町37 青木浩 方 0880-34-7090 |
| 新潟連盟 | 新潟市中央区下大川前通4-2195 025-229-5454 | 福岡県連盟 | 福岡市博多区東平尾公園2-1-3 県立総合プール 2F 092-624-3755 |
| 富山県連盟 | 富山市舟橋北町7-1 県教育文化会館内 076-432-6505 | 佐賀県連盟 | 杵島郡白石町大字今泉89-4 古賀三代好 方 0952-84-3937 |
| 石川県連盟 | 金沢市平和町1-3-1 県平和町庁舎 2F 076-272-8064 | 長崎県連盟 | 長崎市賑町5-12(株)親和銀行長崎寮 2F 095-827-1656 |
| 福井連盟 | 福井市下六条町14-1 県生活学習館 2F 0776-41-4064 | 熊本県連盟 | 熊本市中央区水前寺3-17-15 県青年会館内 096-383-7901 |
| 長野県連盟 | 松本市島内8880 0263-34-1300 | 大分県連盟 | 大分市大道町4-3-35トダカビル 3F 097-545-2781 |
| 岐阜県連盟 | 岐阜市数田南5-14-53 県民ふれあい会館第2棟 9F 058-275-5356 | 宮崎連盟 | 宮崎市大字熊野1443-12 県スポーツ会館 2F 0985-89-3250 |
| 静岡県連盟 | 静岡市葵区田町1-70-1 県青少年会館 1F 054-255-6185 | 鹿児島県連盟 | 鹿児島市泉町8-10 禰田将也 方 099-219-3345 |
| 愛知連盟 | 名古屋市中区三の丸3-2-1 県東大手庁舎 6F 052-972-6281 | 沖縄県連盟 | 那覇市泊1-3-5 リゅうせき崇元寺 SS 2F 098-943-2385 |
| 三重連盟 | 津市一身田上津部田1234 県総合文化センター内 生涯学習センター 2F 059-233-1166 | | |

入団のお問い合わせ

お近くで活動しているボーイスカウトにお気軽にお尋ねください。
また、お住まいの都道府県連盟事務局または日本連盟までお問い合わせください。
詳細は、ホームページをご覧ください。

検索はこちらから➔



公益財団法人

ボーイスカウト日本連盟

SCOUT ASSOCIATION OF JAPAN

〒113-8517 東京都文京区本郷1丁目34番3号

電話：03-5805-2561(代)

ファクシミリ：03-5805-2901

お問い合わせ先